

柏市ペタンク協会 2025-1 シングルス大会報告

令和7年6月7日（土）に今年1回目のシングルス大会を行いましたので、その熱戦ぶりの一コマをお知らせします。

当協会のシングルス大会は2018年に「発足30年記念シングルス大会」を開催以来、今回で通算15回目のシングルス大会となります。

柏市ペタンク協会シングルス大会は、令和6年3月に柏の葉県民プラザ広場で開催して以来、市内に適当な場所を見つけられず、柏市内では開催出来ませんでした。今年度に入り柏市役所との協議で、1年3ヶ月ぶりに柏市内：宮田島運動場多目的広場で開催することが出来ました。

今回のシングルス大会は、協会員17名+ゲスト4名合計21名の参加です。

会場予約の関係で土曜日の開催となりましたが、梅雨の季節で天気を心配していました。当日は曇りがちではありましたが、まあまあの天気。まずは恒例の集合写真で対戦前の元気みなぎる雰囲気を感じてください。



☆予選ブロック戦

初めての開催場所なので準備に予測がたらず、早めに現地入りしたものの、コート

に入れたのは8時30分過ぎ。それからコート区画設定し、受付や組み合わせ抽選、恒例の記念撮影などで時間は押し気味。それでも第1試合はなんとか、予定10分遅れでスタートできました。

予選ブロックは4名4ブ



ック、5名1ブロックの計5ブロック。各ブロックにはこれまでの戦績順にシードを配置。

また、今回はペタンク歴を加味せず全員がノーハンドのガチ勝負に徹しました。

ブロックの抽選くじも男性・



女性を均等に分けました。ブロックのメンバー次第で決勝トーナメント進出のカギ・運命が決まります。

今回の決勝トーナメント進出枠は、各ブロック上位2名合計10名。





残念ながら進めなかった選手は交流トーナメント戦でガチな鎬を削ってもらいます。

テランは草とダストが混じったフラットな地面で、よく転がりますが、不規則な動きは少ないようでした。

た。

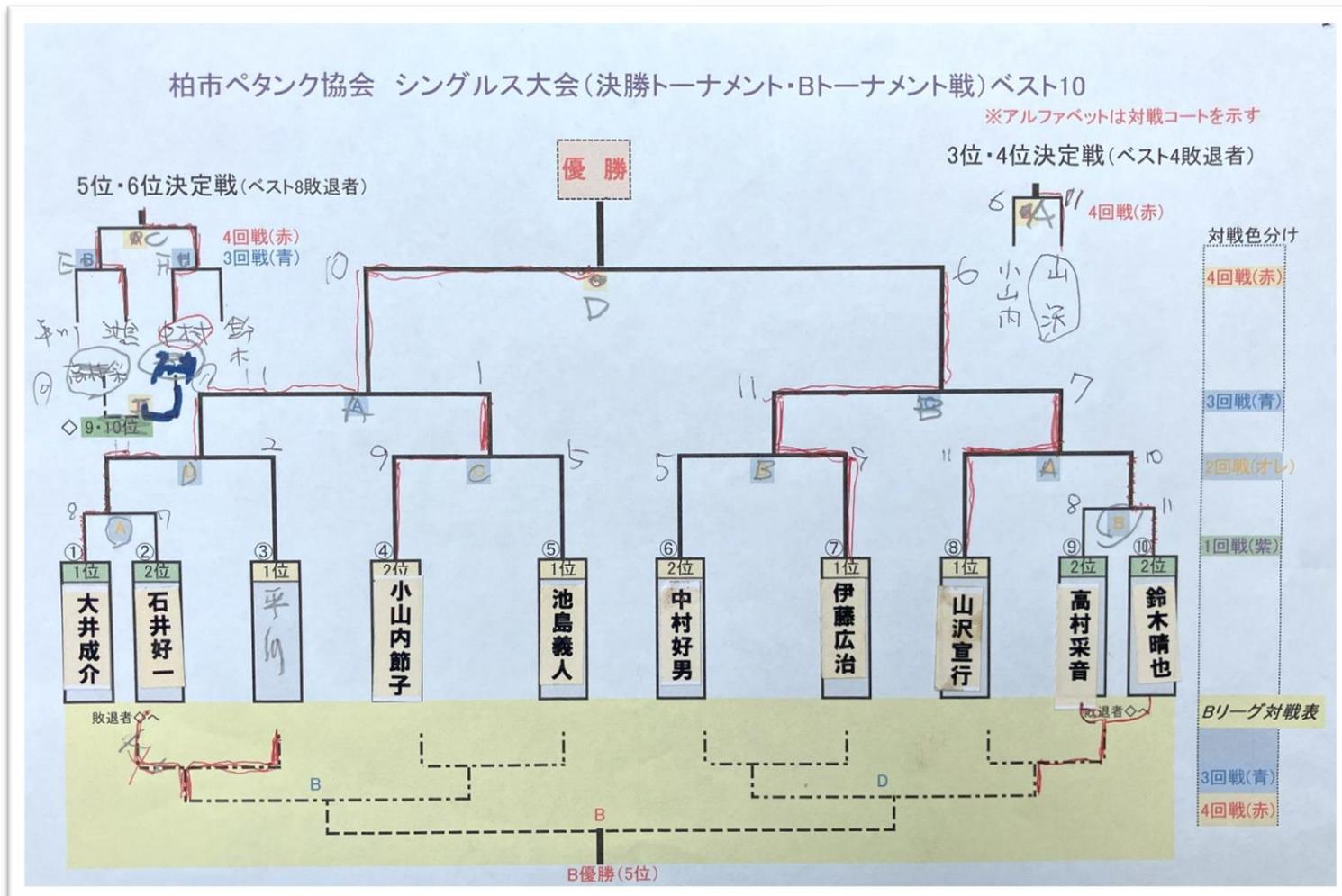
日頃、砂利テランで腕を磨いてきただけに、こうした綺麗な地面ではかえって、戸惑う選手が多かったようです…。



☆決勝リーグ・交流リーグ戦

昼食や休憩時は涼しい木立の下で過ごすことができます。これからの暑い時期には絶好の木陰ですね。

10名が進出した決勝リーグ戦も予選同様に30分1本勝負で行いました。



今回は10名でトーナメント戦を行なったため、1回戦目は2試合のみ。勝ち上が

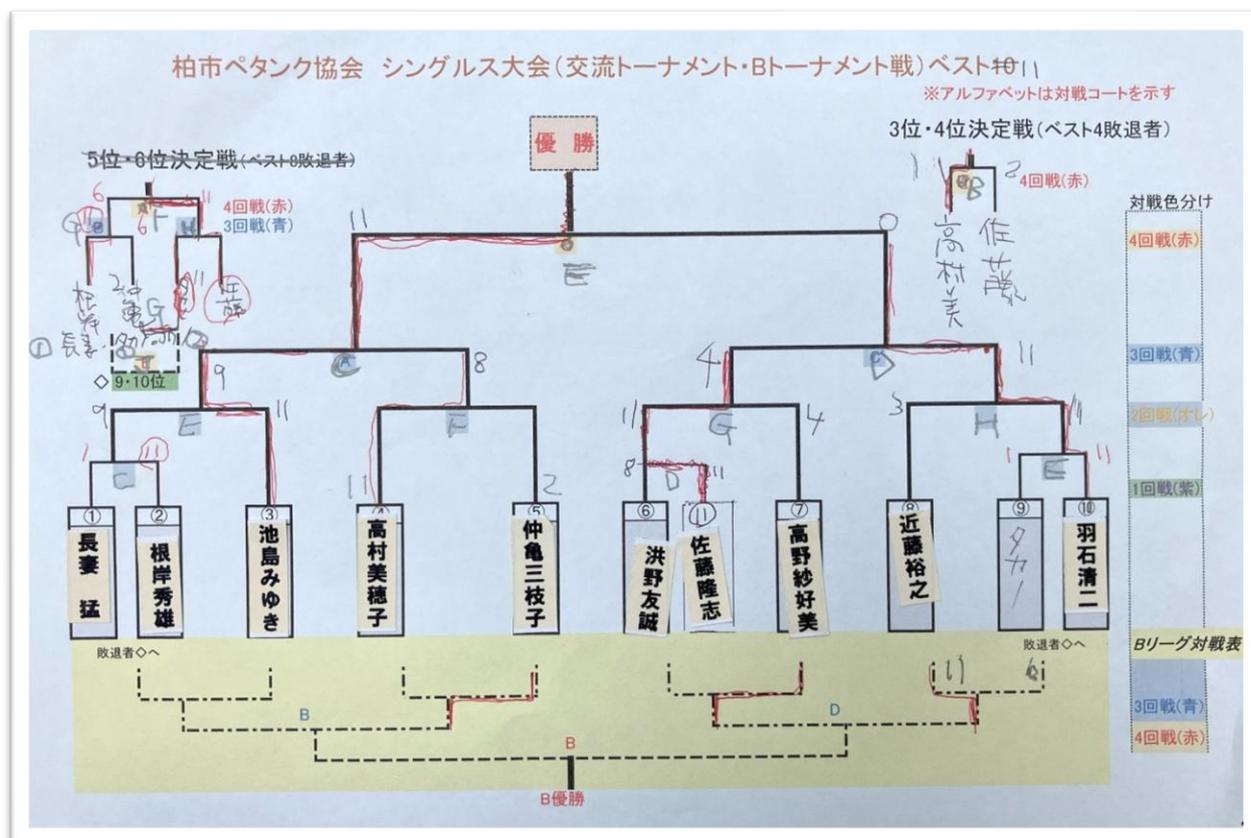
ればベスト8の進出者が決まります。またゲスト選手はみなさん予選ブロックを突破して決勝トーナメント駒を進めました。流石です！

決勝の頂上対決まで駒を進めたのは、O井選手とゲストI藤選手。ゲストと協会員の一騎打ちとなり、制したのはO井選手でした。おめでとうございます。

久しぶりの快挙にピノキオのOが伸びそうですが、この日のために印西松山下広場で特訓を重ねた(本人の弁)成果でしょうか。次回からはシード入り確定ですね。



予選落ちした11名が鎬を削った交流トーナメント戦は、1回戦を3試合行いました。勝ち上がればベスト8になります。



トーナメント戦は1本勝負なので、運を味方にできるかがキモなんですけど、今回の交流戦の決勝はウン関係なし。ぶっちぎりの強さを発揮したI嶋Mさんでした。予選ブロックを落としたのが不思議なくらいです。

なお、トーナメント戦では、負けてもまだ対戦し、最後まで順位をつけるやり方はいつもどおり。体力と精神力を養うのがカンジン。

☆成績表（総合順位）



今回は優勝、2位、3位、4位、裏優勝（5位）、交流戦優勝（11位）、交流戦裏優勝（15位）の7名が賞品をゲット。総会大会に用意した品物がやっと使うことができました。（食べ物の賞味期限は大丈夫です）

今回の対戦結果で得た順位をもとにポイントを加算して、各選手の通算得点を計算します。

次回のシングルス大会のブロック決めに反映したいと思います。

各選手とも満足のいかないところは、雪辱を期してまた日々精進しましょう！ペ

タンクは1日にしてならず・・・です。

今回、初めて宮田島運動場多目的広場で行いました。柏協会シングルス大会規模では最適と思います。

次回もまたこの場所で開催したいと思いますので、腕をゴシゴシと磨きましょう！！



◇epilogue・あとがき

15回シングルス大会も無事に事故無く終了しました。皆様のご協力ありがとうございました。これからも、協会会員のレベルアップを目的に継続したいと考えております。ご意見・ご感想をお聞かせください。それでは第16回目をお楽しみに・・・

□大会成績 (敬称略。5位まで)

- 1位 O井
- 2位 I藤
- 3位 Y沢
- 4位 O山内
- 5位 N村
- 6位 I嶋Y

従来は慰労会(親睦会・ただの飲み会)を大会後に行なっていました。今回は残念ながら実施できませんでしたが、筆者はどちらかというと慰労会のほうが楽しみです・・・(文責:H石S)